



山形県立村山特別支援学校のホームページによろこそ②

□ 第1学期終了 各校で終業式が行われました。

村山特別支援学校は、3学期制ですので、7月24日（木）に天童校、25日（金）に本校と山形校の1学期終業式を行いました。

子どもたちがそれぞれの終業式において、1学期がんばったことを発表しました。

発表は、がんばったことやできるようになったことを、実演したり、文章を読んだり、映像を見せたりしたりして、紹介しました。

校長からは、1学期、日々の学習はもちろんのこと、本校高等部の修学旅行や産業現場等における実習、校内実習、本校中学部、小学部、山形校、天童校それぞれの運動会でのがんばりを称賛し、夏休みに守ってほしいことの一つとして、「早寝、早起き、朝ごはん」についての話をしました。

みなさん、とても話の聞き方が上手だったなと思っております。それは、代表で、発表した子どもたちだけでなく、すべての子どもたちが、1学期充実した学習をすることができたからだろうと考えます。

2学期は天童校が8月26日（火）、本校と山形校は8月27日（水）から始まります。どんな表情で登校するのか、今から楽しみにしています。

□ 1学期の学校の様子を振り返ってみて…

第1学期始業式を、4月8日（火）天童校、10日（木）本校、11日（金）山形校と、それぞれの学校で行い、令和7年度がスタートしました。

その日から、70日余りの学習でした。毎日の教室やプレイルーム、体育館やプールでの学習の他、行事などをとおして、子どもたちは、様々な力を付けることができたと思っています。

今、夏休み期間を利用して、担任や学年団を中心として、子どもたち一人一人がどのような点で伸びがみられたのか、設定した目標は適切だったのか、どのような支援が有効だったのかなど話し合いを重ね、評価しています。

この評価をふまえ、2学期の学習活動を展開していく予定です。

2学期も見守っていただければと思います。よろしくお願いします。

□ 最後に（仮設校舎建設について）

7月より校舎の増築工事が始まりました。

工事関係者のみなさま、本当に暑い中、そして教育活動に配慮していただきながらの工事進行ありがとうございます。

現在は、校舎の基礎の部分を作っている段階とお聞きしております。完成が楽しみです。

山形県立村山特別支援学校

校長 矢野 裕之